

授業に必要なツールがそろった提供教材

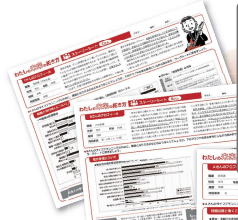
生徒の思考を引き出し、ポートフォリオとして活用できるワークシートや多様なライフプランを組み込んだストーリーシート、実際に会って話を聞くことが難しい人材のインタビュー映像等、ライフプランニング教育の授業を行うために必要なツールがそろっています。

「家庭科」や「総合的な探究の時間」等、幅広い教科等で活用いただけるプログラムです。

ワーク全体の見直しや振り返り、生徒の思考の記録ができ、評価につなげることができます。



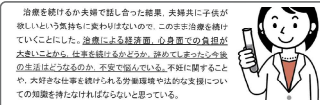
ワークシート



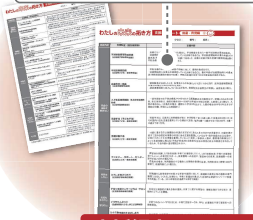
ストーリーシート(7種)

グラフや資料等を参考に、ライフプランニングのために考えておかなければならないことを読み解きます。

多様なライフプランを紹介し、自分の中の固定的役割分担意識に気付かせ、多様な価値観の理解につなげることができます。



社会で実際に提供されている支援制度を、ライフイベントごとにまとめて掲載。ライフプランニングのために様々な支援を選択できることに気付かせることができます。



支援紹介シート(4枚)



ティーチャーズガイド

プログラムを活用した指導案、評価の視点、ワークシートの回答例や、指導上のポイント、授業準備に役立つ参考資料も掲載。

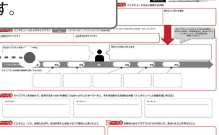


チェックリスト

価値観を問う質問を提示。共有させることで、価値観は人によって異なることに気付かせます。

インタビュー対象者のライフプランの全体像を理解して整理し、まとめることができます。

インタビューシート



授業の導入に視聴することで、ライフプランを考えることや多様な価値観を理解することに対する意欲を高めることができます。

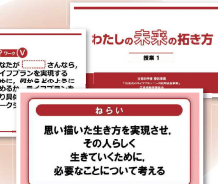


映像教材1・2

多様なライフプラン(5種)を、インタビュー映像で知ることができます。

授業のねらいやまとめ、ワークの指示などを明示。授業のスムーズな進行をサポートします。

授業1・2スライド



お問い合わせ 広島県教育委員会 高校教育指導課

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/koutou.html>



高校生のためのライフプランニング教育プログラム

わたしの未来の拓き方

高校生がこれから自分の人生を考える上で、必要な考え方を学びます。ライフプランニング教育の基礎として、「家庭科」や「総合的な探究の時間」等、幅広い教科等で活用いただける約3時間のプログラムです。

特長
1

汎用的に活用できる

家庭科や総合的な探究の時間等で目標に合わせてカスタマイズ・実施が可能

シンプルな課題解決のプロセスになっているため、家庭科や総合的な探究の時間等、活用する教科等の目標に合わせてカスタマイズでき、部分的な活用も可能です。

特長
3

多様性を理解できる

ワークや映像教材で多様な生き方(ライフプラン)について理解することができる

ストーリーシートやインタビュー映像から、多様な生き方(ライフプラン)があることを実感できます。「多様な生き方」としてワークで7種、インタビューで5種の人生を考えることができます。

特長
2

主体的に考えられる

具体的な事例を通してライフプランニングについて考えることができる

設定された人物の立場となり、具体的な事例の課題解決に取り組む活動によって、ライフプランニングを疑似体験します。

特長
4

身近な人から学ぶ体験ができる

インタビューを通して身近な人の生き方から自分自身のライフプランニングについて考えることができる

ストーリーシートやインタビュー映像で学んだ後、自分自身の生き方を考え、(インタビューシートを用いながら)インタビューを計画し、自ら行動しようとする態度を養います。

多様なライフプランに触れ、自分の未来について考えよう！



文部科学省 委託事業「次世代のライフプランニング教育推進事業」広島県教育委員会

※授業風景の写真は、令和元年度から2年度にかけて撮影したものです

広島県教育委員会では、本プログラムにおいて、ライフプランニング教育を「生徒が自らの進路を選択する際に就職のみならず結婚、出産、育児等のライフイベントを踏まえた生活の在り方も視野に入れて、総合的に考えさせることにより、男女が共に仕事と家庭、地域における活動に参画し、活躍できるような社会を実現するために必要な人間関係形成・社会形成能力等を身に付けさせる教育」と定義しています。

本プログラムは文部科学省 委託事業「次世代のライフプランニング教育推進事業」により開発したものです。



本プログラムを通して、 身に付ける**資質・能力**と **男女共同参画の視点**

知識・技能

多様な生き方や価値観を認め合い、
誰もが活躍する社会を共に作ること
の重要性を理解する。

思考力・判断力・表現力等

ライフプランニングのために必要
な考え方や手立てについて考え、情報
を活用し意思決定する。

学びに向かう力、人間性等

全ての人が多様な生き方を実現で
きる社会を作るために主体的・協働
的に取り組もうとする態度を養う。

授業

1

多様な生き方(ライフプラン) について知る

ねらい

- ライフプランは個人の価値観が反映され、
多様なものであることを理解させる。
- ライフプランニングをするために**必要な行
動や課題、取り組む必要があることについ
て、具体的に考えさせる。**



7種のストーリーシートから、
多様なライフプランが
あることを実感！

授業の流れ

導入

ライフプランニングについて考える意欲を高める

映像 [わたしの未来の拓き方]

展開①

多様なライフプランについて知る

ワーク 人々は、どのようにライフプランニングをしているのだろう

展開②

ライフプランニングをするために課題となりえることがあることに気付く

ワーク ライフプランニングをするために課題となりえることは何だろう

まとめ

本時の振り返り

ワーク 自分がライフプランニングをするために必要だと感じたこと

使用教材 … 授業1スライド、ワークシート、チェックリスト、映像教材1、ストーリーシート(7種)、
ティーチャーズガイド

授業

2

ライフプランニングのために 必要なことについて考える

ねらい

- **社会的な仕組みや他者からの共感や理解も、ライフ
プランを支えるものであることを理解させる。**
- ライフプランの実現を支える仕組みを理解し、支援紹介
シートから、**有効と考える具体的な支援を選択させる。**
- 自分のライフプランニングや多様な生き方・価値観
を認め合う社会づくりのために、**自分ができることに
取り組もうとする意欲を高める。**



授業の流れ

導入

前時の振り返り

展開①

ライフプランニングを支える仕組みがあることを知る

ワーク ライフプランニングのために活用することのできる制度や仕組み

展開②

ライフプランニングを疑似体験する

ワーク ライフプランを実現するために、何か
どのように進めるかを考える

映像 「インタビュー映像」

まとめ

本時の振り返り

ワーク 誰もが自分らしいライフプランニングを
する社会のために、大切にしたいこと

使用教材 … 授業2スライド、支援紹介シート(4枚)、ワークシート、
映像教材2(インタビュー映像 5種)、ティーチャーズガイド

体験活動 インタビュー活動

ねらい

- 聞きたいことを明らかにし、それに適した人材を選ぶ
ことを通して、**身近な人のライフプランニングへ
の関心を高める。**
- インタビュー活動を通して、**ライフプランニングに
向け、他者を尊重し、関わりながら自ら行動しよう
とする態度を養う。**

授業の流れ

インタビュー活動実施前

インタビューについて計画を立てる

自身のライフプランを考える際に知りたい情報を
整理する

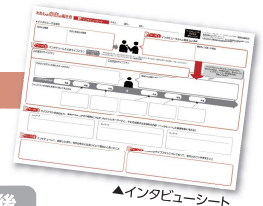
インタビュー活動実施

インタビュー活動実施後

インタビューシートの内容を共有する

身近な人のライフプランについて知り、気付いたことや
考えたことを共有する

使用教材 … インタビューシート、ティーチャーズガイド



▲インタビューシート

実施校の声

先生の声

● 多様な資料があるため、生徒の興味関心や実情に
合わせて、活用するものを選び授業を構成することが
できると感じた。本校では、授業で1人1台端末を活用
して、資料の確認やグループワークを行ったため、様々
なライフプランや、生徒がそこから気付き考えたことを
スムーズに共有することができ、学びを深めることに
つながった。

● 高校生にとって、ストーリーシートや映像教材等で多様な
ライフプランに触れられる授業は、卒業後の進路を考
えていくに当たり、参考になると感じた。また、身近な
人にインタビューをし、その結果を共有し合ったことで、
より多様な価値観や考え方があることを実感していた。
ワークシートやアンケートの記述、生徒の発言から、男女
の固定的役割分担意識の解消にも効果を感じた。

生徒の声

● もっと他の人たちと、グループ内で意見交換
して、同じテーマでもどのように捉えているの
かを知りたいと思った。また、クラスの人だけ
なく、学年全員の人の考えも聞きたい。自分は
Eさんのライフプランについて考えたが、他の
ライフプランについても考えてみたい。そうす
ると、将来自分のライフプランについて考えて
いけるといった。

● この授業をきっかけに、自分の大まかなライフ
プランを決め、それに関して何が課題で、課題を
解決するためにはどうしたらいいか、頼るサー
ビスは何かがあるかを調べてみたい。自分のライ
フプランは自分が良ければそれでいいのでは
なく、周りの人やそれに関わる人のことも考
えなければならぬので、色々考えなければ
いけないと思った。

● 自分らしいライフプランを実現できる社会のた
めに、色々な制度をこれから先も残しておくこ
とや、相手のライフプランを尊重することが大切
だと思う。理由は、社会全体や周りの人が支援
することで、ライフプランの実現や自分らしさ
を出しやすくなると思う。また、自分も周りの人
をサポートしたり、協力したりすることを大切に
していきたいと思う。

